令和2年度

宇都宮エスペール賞 応募用紙

記載要領

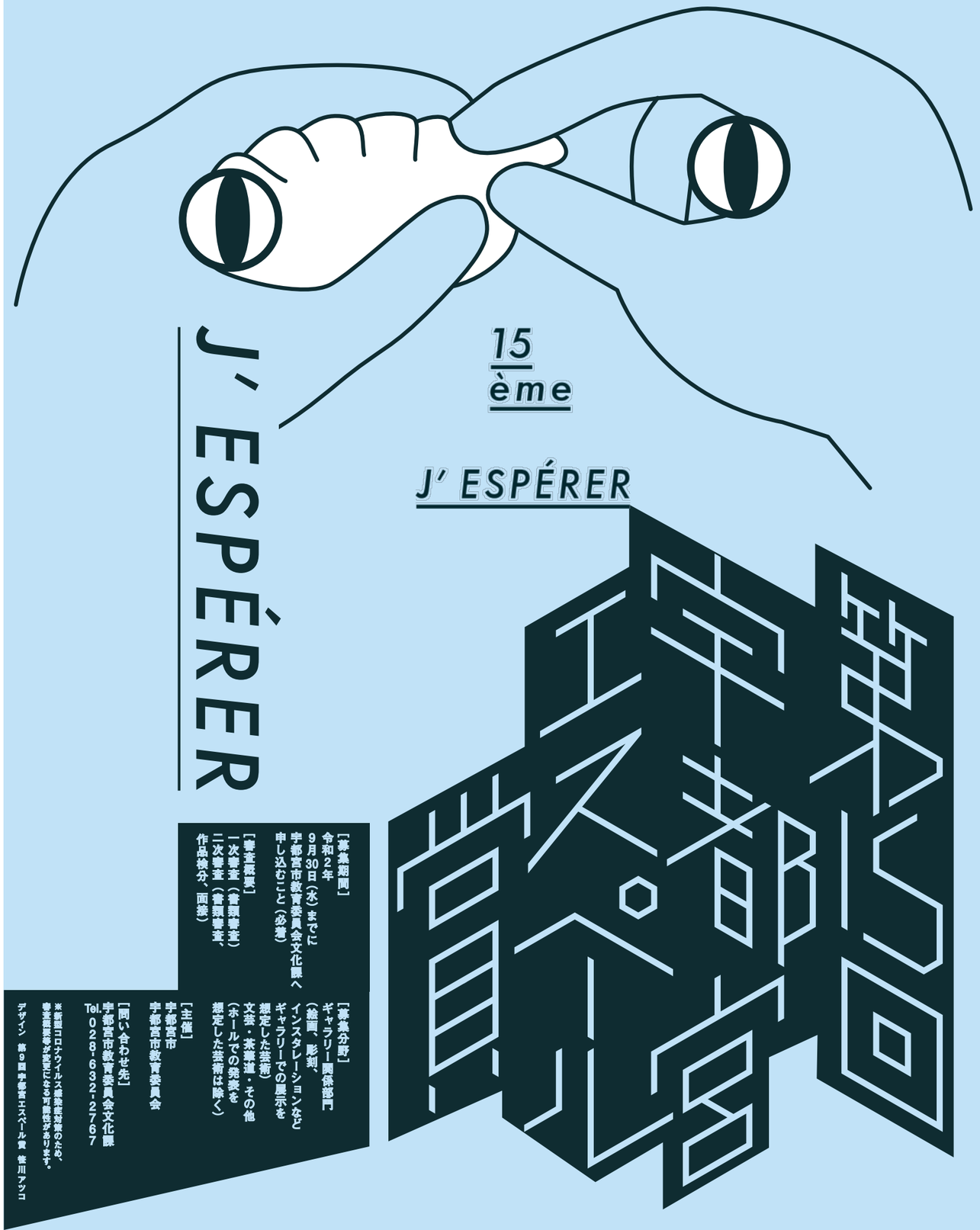
受付番号

	年	月	学歴、研修履歴、展覧会等の活動歴
これまでの活動履歴			
今後の予定 （受賞した場合、本市の文化芸術にどのように貢献したいか）			
提出資料 （添付資料がある場合は記入のこと）			

［アンケート］（○で囲んでください）
本賞をどのように知りましたか
（本項目は選考の対象になりません）

ア．広報うつのみや　　イ．新聞・情報誌（　　）
ウ．家族・知人から　　エ．本募集要項、ポスター
オ．その他（　　）

募集要項



令和2年度 第15回 宇都宮エスペール賞

次代を担うことが期待される宇都宮ゆかりの芸術家を発掘・鼓舞するエスペール賞。
21世紀の幕開けとなる2001年に始まり、今回で第15回目となります。受賞者には賞金200万円とあわせて3年以内に美術館等で個展・発表する機会が提供されるという、全国的にみてもあまりの例のない賞です。例えば前回受賞された伊藤遠平さんも、今年度宇都宮美術館を会場に、個展開催の計画が進められているところです（新型コロナウィルス感染拡大に伴って、美術館事業が流動的になっています。最新の情報はホームページでご確認ください）。
エスペール賞は功績に対して顕彰する賞ではありません。無名であっても、意欲的なチャレンジ精神と豊かな可能性にこそ与えられます。芸術創造の道は自ら切り拓くもの。飛躍の機会ととらえ、積極的な応募をお待ちします。

第15回 宇都宮エスペール賞選考委員長　佐々木吉晴（宇都宮美術館長）

J' ESPÉRER

エスペールとは、フランス語のJ'espérer（ジェスペール）「私は期待する」に由来しており、芸術家の未来を応援しようという思いが込められています。

「ミーヤ・ホーヤ」
水と土の芸術祭 2018での展示風景

第13回 受賞者
伊藤遠平さん（絵画・インスタレーション）
エスペール賞を受賞できたことで、自身の追い求める表現世界がより明確になり様々な展開に発展させることが出来ました。自分の可能性を広げたい方、ぜひチャレンジして下さい！

募集要項

趣　　旨	芸術（美術・音楽・文芸・演劇・舞踊・茶華道等）の創造活動が特に顕著で、今後の活躍が期待できる芸術家に対して、宇都宮エスペール賞を授与し、育成、支援を通じて、本市の芸術文化の振興を図ることを目的とする。
応募資格	本市在住または活動の拠点が本市にある者及び本市にゆかりのある個人。（年齢制限はありません）
募集分野	令和２年度は、ギャラリー関係部門（絵画、彫刻、インスタレーションなどギャラリーでの展示を想定した芸術）及び文芸、茶華道、その他（ホールでの発表を想定した芸術を除く）を募集する。
応募方法	所定の応募用紙に必要事項を記入し、次の資料を添えて事務局に提出。（郵送での応募も可）自薦他薦は問わない。 （1）本人の活動概要がわかるDVD、写真。 （2）その他、新聞や雑誌などの評論記事、写真など。
選　　考	宇都宮エスペール賞選考委員会で選考する。 第１次選考　書類審査により、賞候補者若干名を選考 第２次選考　第１次選考会で選考された候補者の中から面接等により１名を選考
書類提出期間	**令和２年９月30日（水）必着**
発　　表	結果は本人宛に通知する。
賞	宇都宮エスペール賞１名（育成金 200万円）
そ の 他	（1）受賞者は市が主催する事業において成果を発表する。（3年以内） （2）受賞者はその他 市の関連事業において積極的に参加する。 （3）提出された応募書類は全て返却しない。
応募・問い合わせ先	〒320-8540　宇都宮市旭1-1-5　宇都宮市教育委員会事務局文化課文化振興グループ TEL.028-632-2767 募集要項・応募用紙はホームページでも見られます。 アドレス　https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/

令和2年度 第15回 宇都宮エスペール賞

分野：ギャラリー　　種類：

受付年月日：令和２年　　月　　日

記入年月日：令和２年　　月　　日

受付番号

ふりがな			本人写真貼付 カラー・正面 （縦6cm × 横5cm）
氏　名			
生年月日	昭和・平成　　年　　月　　日 生まれ（満　　歳）		
主な活動場所			
所属団体			
現住所	〒	電話番号	
本籍地	都　府 道　県	出身地	
連絡先 （自宅と異なる場合）		電話番号	
自薦・他薦 （一方を○で囲む）	（他薦の場合） 住所 氏名	電話番号 本人との関係	
宇都宮市との関わり （期間、場所など 具体的に記入のこと）			
これまでの 活動履歴	年	月	学歴、研修履歴、展覧会等の活動歴 （催物正式名称、主催者、応募者数、賞など具体的に記入のこと）

（裏面に続く）